東 久 留 米 市 子ども・子育て会議 平成30年7月30日

# 東久留米市子ども・子育で支援ニーズ調査票 (就学前児童保護者用)

# 「東久留米市

子ども・子育て支援ニーズ調査」
ご協力のお願い

台頃より市政に対しご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

突然のご案内で大変恐れ入りますが、東久留米市の子ども・子育て支援に関するアンケート記でにで協力くださいますようお願いいたします。

平成27年度より、「子ども・子育て支援法」に基づく新たな子ども・子育て支援新制度」が、スタートする予定です。

この新しい制度では、東久留米市の幼児教育(幼稚園等)・保育や、子ども・子育て支援の充実を図るために、5年間を一期とするよども子育て支援事業主席な作成し、計画的に給付・事業を実施することとなっています。

この事業計画を、東久留米市の子育で家庭の実情やニーズに合ったものにするため、現在小学校就学前のお子さんがいるご家庭に、子ども・子育で支援サービスの利用希望に関するニーズ調査を実施いたします。

調査結果は、今後の東久留米市における子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。お忙しいところ、まことに恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成25年10月 東久留米市長 馬場 一彦

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前(平成 19 年 (2007 年) 4 月 2 日~平成 25 年 (2013 年) 4 月 1 日生まれ)のお子さんの中から、無作為で 2,000 人を選ばせて頂き、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【担当】東久留米市子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係

【住所】〒203-8555 東久留米市本町3-3-1

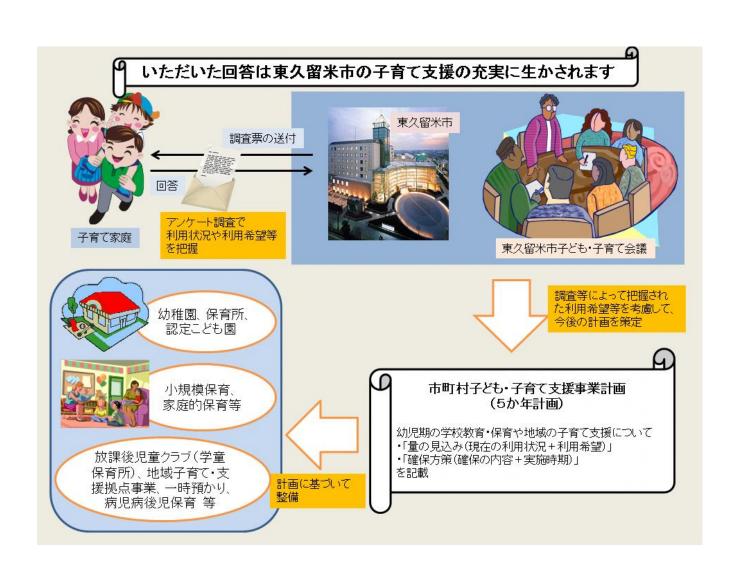
【電話】 042(470)7777 内線2412・2414/

(受付時間:平日9:00~12:00及び13:00~17/00)

#### 【ご記入に当たってのお願い】

- 1 調査票には、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。(保護者ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わって、保護者ご本人の意見をご記入ください。)
- 2 ボールペンまたは、濃い鉛筆ではっきりとご記入ください。
- 3 回答方法は、選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけていただく場合、数字を記載していただく場合、ご自由に記述していただく場合とがあります。
- 4 選択肢の中からお選びいただく場合には、選択していただく数が設問により異なりますので、ご注意ください。
- 5 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。説明文や矢印にしたがってご 回答ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です)で<u>11月5日(火)</u>までにご投函くださいますようお願いいたします。ご住所、お名前は記載なさらないで結構です。また、封筒には調査票以外は同封しないようお願いたします。



# お住まいの地域についてうかがいます。

•	1 お住	まいの地	、区として	= 0	まる答えの番号	7 1 71	しをつけ	۲, ۲	1 1 1 1 1	- 双丁 (	これ人へに	<u> </u>
1.	上の原	5. 7	大門町	9.	学園町	13.	幸町	17.	南町	21.	野火止	
2.	神宝町	6. 3	東本町	10.	ひばりが丘団地	14.	中央町	18.	滝山	22.	八幡町	
3.	金山町	7. 🤻	新川町	11.	本町	15.	南沢	19.	下里	23.	弥生	
4.	氷川台	8. }	<b>美間町</b>	12.	小山	16.	前沢	20.	柳窪			
					Т	目(東ス	本町及び	ひばり	が丘団	地は除	(<)	
1 —								記入く	ださい。	o		
2 ?	宛名のお	3子さんの		Ļ	こついてうか	がい	ます。			:0をつ	りけてくださ	<b>い</b> )
괴	平成 • 西	5暦	年	~~~~	月生まれ (		<u>(</u> )					
Ŋ	っ子」は	; 「1」)。	~								_	(Гひと
1	1 キ ⊧ ゔ											
	1.さょノ	たい数			(本人を含む)							
		たい数 <sub></sub> 生年月				生まれ	(	_歳)				
	2.末子の	生年月	平成•西	瑟		生まれ	(	歲)				
4	2.末子の (平成: <b>この調査</b>	生年月	平成・西 西暦に〇 ?	暦 をつけ <b>く方に</b>	年 月 てください) <b>はどなたですか。</b>		(		た関係	でお答	えください	。当て
4 は:	2.末子の (平成: <b>この調査</b>	生年月 もしくはi	平成・西 西暦に〇 ?	を を く <b>方</b> に くださ	年 月 てください) <b>はどなたですか。</b>					でお答。	えください。	。 <b>当て</b>
4 は: 1 5 。	2.末子の (平成 <b>この調査</b> <b>まる番号</b> 1. 母親	生年月 もしくはi <b>漂にご回</b> <b>1つにO</b>	平成・西 西暦に〇 8 <b> 答いただ</b>   <b>をつけて</b>	替 <b>く方</b> は <b>くださ</b>	年 月 てください) はどなたですか。 らい。	宛名の	3,	<b>からみ</b> :	他(		)	
	2. 3. 4. 1 – 1 – 3 1) s	2. 神宝田 3. 北川 3. 北川 4. 水川 1 - 2 (	2. 神宝町       6. 京         3. 金山町       7. 京         4. 氷川台       8. 京         1 - 2 封筒(宛名ラース)         (お住まいの地         2 宛名のお子さんの         平成       ・西暦         3 卯っ子」は「1」)。         お2人以上のお子されます。	2. 神宝町 6. 東本町 7. 新川町 4. 氷川台 8. 浅間町 1-2 封筒 (宛名ラベルの右 (お住まいの地区の中学 5)に 2 宛名のお子さんの生年月、平成・西暦 年 3 宛名のお子さんば何人きょりっ子」は「1」)。 お2人以上のお子さんがいら	2. 神宝町 6. 東本町 10. 3. 金山町 7. 新川町 11. 4. 氷川台 8. 浅間町 12.  1-2 封筒(宛名ラベルの右端)に (お住まいの地区の中学校区を 対筒の変 なったるのお子さんの生年月、現在の 平成・西暦 年  3 宛名のお子さんは何人きょうだい りっ子」は「1」)。	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山  1-2 封筒 (宛名ラベルの右端) に記載のあるアル (お住まいの地区の中学校区を判定するために  対筒の宛名のお子さんについてうか についてうか 2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入く 平成・西暦 年 月生まれ ( 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のりっ子」は「1」)。	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 丁目(東本) 1-2 封筒(宛名ラベルの右端)に記載のあるアルファベッ(お住まいの地区の中学校区を判定するために使用してお住まいの地区の中学校区を判定するために使用してついてうかがい 2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。平成・西暦 年 月生まれ ( 歳 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんな	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 中央町 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 南沢 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 前沢 丁目 (東本町及び 1-2 封筒 (宛名ラベルの右端) に記載のあるアルファベットをご (お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します) 対筒の宛名のお子さんとご家族 についてうかがいます。 2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。(平成も平成・西暦 年 月生まれ 歳) 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めたりっ子」は「1」)。	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 中央町 18. 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 南沢 19. 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 前沢 20. 丁目(東本町及びひばり 1-2 封筒 (宛名ラベルの右端)に記載のあるアルファベットをご記入く(お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します) 対筒の宛名のお子さんとご家族の状についてうかがいます。  2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。(平成もしくは 平成・西暦 年月生まれ 歳) 3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数でりっ子」は「1」)。	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 中央町 18. 滝山 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 南沢 19. 下里 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 前沢 20. 柳窪 丁目(東本町及びひばりが丘団 1-2 封筒 (宛名ラベルの右端) に記載のあるアルファベットをご記入ください。 (お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します) 対筒の宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。  2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。 (平成もしくは西暦に 平成・西暦 年 月生まれ 歳)  3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。 宛名のお子さんを含めた人数を数字でりっ子」は「1」)。	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 中央町 18. 滝山 22. 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 南沢 19. 下里 23. 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 前沢 20. 柳窪 丁目(東本町及びひばりが丘団地は防 1-2 封筒 (宛名ラベルの右端) に記載のあるアルファベットをご記入ください。 (お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します) 対筒の宛名のお子さんとご家族の状況 についてうかがいます。 2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。(平成もしくは西暦に〇をつ 平成・西暦 年 月生まれ (歳)	2. 神宝町 6. 東本町 10. ひばりが丘団地 14. 中央町 18. 滝山 22. 八幡町 3. 金山町 7. 新川町 11. 本町 15. 南沢 19. 下里 23. 弥生 4. 氷川台 8. 浅間町 12. 小山 16. 前沢 20. 柳窪 丁目(東本町及びひばりが丘団地は除く)  1-2 封筒 (宛名ラベルの右端) に記載のあるアルファベットをご記入ください。 (お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します)  対筒の宛名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。  2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。(平成もしくは西暦に〇をつけてくださ 平成・西暦 年 月生まれ 歳)

3. 主に父親

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号

4. 主に祖父母

5. その他(

<u>1つに</u>Oをつけてください。

2. 主に母親

1. 父母ともに

# 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

	父母ともに       2. 母親       3. 父親       4. 祖父母         保育園(認定こども園を除く) 7. 認定こども園       8. その	
8 宛	3名のお子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境 <u>すべ</u>	<u>てに</u> 0をつけてください。
' •	家庭 2. 地域 3. 幼稚園(認定こども園を除く) 認定こども園 6. その他( )	4. 保育園(認定こども園を随
9 日 さい	頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当て <sup> </sup> 。	:はまる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけて
1.	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	
2.	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	→ BB 0 1 A
3.	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ 問9-1へ
4.	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人が	がいる
5.	いずれもいない	⇒ 問10へ
	<u>問9で「1.」または「2.」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 祖 子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当ては い。	
1	. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心	して子どもをみてもらえる
	2. 身体的負担が大きく心配である	
2	3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	
2	3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
2 3 4		「安がある

問 10 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つにOをつけてください。

4 1	ハフノキフ	→ BB 1A 1 A	0 11511/511	→ RR 11 A
1 1. (	いる/ある	⇒ 問10-1へ	2. いない/ない	⇒ 問11へ

問 10-1 問 10 で「1. いる/ある」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子ども家庭支援センター
5. 子育て支援施設	
(地域子ども家庭支援センター上の原、地域	子育て支援センターはこぶね館、児童館等)
6. 市健康課・保健所	7. 保育士
8. 幼稚園教諭	9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師	11. 自治体の子育て関連担当窓口
	(市子育て支援課・保育課)
12. その他 【例】ベビーシッター、NPO	など
	J
	RR 11 a

⇒ 問11へ

問 11 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

## 宛名のお子さんの保護者の働き方 についてうかがいます。

※ここでいう「フルタイム(育児時間の時短勤務の方を含みます)」とは、「1週5日程度・1日8時間程度 の就労」をいい、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム以外の就労」をいいます。

- 問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
  - (1) 当てはまる番号1つに〇をつけてください。

母親(いずれか 1 つに〇)	父親(いずれか 1 つに〇)
1. フルタイムで就労している	1. フルタイムで就労している
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休	2. フルタイムで就労しているが、育休・
・介護休業中である	介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労している	3. パート・アルバイト等で就労している
4. パート・アルバイト等で就労しているが、	4. パート・アルバイト等で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である	育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない
⇒ 問8へ	⇒ 問8へ

(2) (1)で「1.~4.」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない 場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入 る前の状況についてお答えください。

母親(下線部に数字を記入)	父親(下線部に数字を記入)
a. 1週当たり日	a. 1週当たり日
b. 1日当たり	b. 1日当たり時間

(3) <u>(1)で「1.~4.」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。</u>家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「18時」のように、24時間制でお答えください。

母親(下線部に数字を記入)	父親(下線部に数字を記入)
a. 家を出る時刻時	a. 家を出る時刻 <u>時</u>
b. 帰宅時刻 <u> </u>	b. 帰宅時刻 <u> </u>

### 問 13 <u>問 12 の(1)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に〇をつけた方にうかがいます。</u> 該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

母親(いずれか1つに〇)	父親(いずれか 1 つに〇)
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見
込みがある	込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる
見込みはない	見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希
望	望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に
専念したい	専念したい

問 14 <u>問 12 の (1) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に〇をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。</u> 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号<u>それぞれ 1 つに</u>〇をつけ、該当する下線部に<u>数字をご記入</u>ください 。

母親 (いずれか 1 つに〇)				父親	見(いずれか1つに〇)
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい				ない) 1年より分 になった。	家事などに専念したい(就労の予定は た、一番下の子どもが 歳 ころに就労したい ら、もしくは1年以内に就労したい
希望する就労形態	①②ど ちらか に〇 ②に〇 をつけ た方の み	①フルタイム ②パートタイム、アルバイト等 → a. 1週当たり日 b. 1日当たり時間	→ 希望する就労形態	①②ど ちらか に〇 ②に〇 をつけ た方の み	①フルタイム ②パートタイム、アルバイト等 a. 1週当たり日 b. 1日当たり時間

# 宛名のお子さんの平日(月~金)の定期的な幼稚園や 保育園などの利用状況についてうかがいます。

- ※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。 具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。
- 問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。 当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1.	利用している	$\Rightarrow$	問 15-1 へ
----	--------	---------------	----------

2. 利用していない ⇒ 問15-4へ

問 15-1 問 15-1~問 15-3 は、問 15 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日(月〜金)、幼稚園や保育園などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

また、平日(月~金)、幼稚園や保育園などを定期的にどのくらい利用していますか。また、希望として はどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、具体的 な数字でご記入ください。時間は、必ず「18」時のように24時間制でご記入ください。

	現在の	利用状況	今後の	利用希望
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
1. 幼稚園 ※⑫ (通常の就園時間(おおむね9時から1 4時まで)の利用。ただし、各園によ り異なる)	В	時~時	В	時~時
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事 業のうち定期的な利用のみ)	Β	時~時	Β	時~時
3. 認可保育所 ※① (国が定める最低基準に適合した施設 で都道府県等の認可を受けたもの)	Β	時~時	Β	時~時
4. 認定こども園 ※① (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ 施設)	Ε	時~時	Ε	時~ 時
5. 家庭的保育(家庭福祉員) ※⑥ (保育者の家庭等で子どもを保育する 事業)	Ε	時~時	Ε	時~時
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	B	時~ 時	B	時~ 時
7. 認証保育所、定期利用保育 事業 ※④、⑤ (東京都が独自の基準を設けて認めた 施設)	Β	時~時	Β	時~時
8. その他の認可外の保育施設		時~ 時		時~時

	現在の	利用状況	今後の	利用希望
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子 どもの家庭で保育する事業)	Ε	時~時		時~時
10. ファミリー・サポート・センター ※⑮ (市に登録した地域住民が、子どもを預かる事業)	Ε	時~時		時~時
11. その他 (例) わかくさ学園など ( )	Ε	時~時		時~時

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

- 問 15-2 現在、上記のような幼稚園や保育園などの利用場所についてうかがいます。当てはまる番号ひとつにOをつけてください。
  - 1. 東久留米市内
  - 2. 清瀬、小平、東村山、西東京、新座のいずれかの市
  - 3. その他の区市町村
- 問 15-3 子育てをしている方が、平日(月~金)に定期的に幼稚園や保育園などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに〇をつけてください。
  - 1. 子どもの教育や発達のため
  - 2. 現在就労しているため
  - 3. 就労予定がある、または求職中であるため
  - 4. 家族・親族などを介護しているため
  - 5. 病気や障害があるため
  - 6. 学生であるため
  - 7. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため
  - 8. その他(
- 問 15-4 <u>問 15 で「2.利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。</u>利用していない理由は何ですか。 理由としてもっとも当てはまる番号すべてに〇をつけてください。
  - 1. (子どもの教育や発達のため、あるいは子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないため
  - 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
  - 3. 近所の人や父母の友人・知人がみているため
  - 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがないため
  - 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため
  - 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
  - 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がないため
  - 8. 子どもがまだ小さいため ⇒a. ( 歳くらいになったら利用しようと考えている)
  - 9. その他( )

問 16 すべての方にうかがいます。<u>現在、利用している、利用していないにかかわらず、</u>宛名のお子さんの平日 (月〜金)の教育・保育の事業として、<u>「定期的に」利用したいと考える事業</u>をお答えください。当てはま る番号<u>すべてに</u>○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、利用状況等に応じて利用者負担が 発生します。

### 1 幼稚園 ※①

(通常の就園時間(おおむね9時から14時まで)の利用。ただし、各園により異なる)

### 2. 幼稚園の預かり保育

(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ)

### 3. 認可保育所 ※①

(国が定める最低基準に適合した施設で 都道府県等の認可を受けた定員20人 以上のもの) 4. 認定こども園 ※①

(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

#### 5. 小規模な保育施設

(国が定める最低基準に適合した施設で 市町村の認可を受けた定員概ね6~19 人のもの)

※現在、東久留米市では実施していません。

6. 家庭的保育事業(家庭福祉員)※⑥

(保育者の家庭等で5人以下 の子どもを保育する事業)

#### 7. 事業所内保育施設

(企業が主に従業員用に運営する施設)

8. 認証保育所、定期利用保育事業 ※④、⑤ (東京都が独自の基準を設けて認めた施設)

9. その他の認可外の保育施設

10. 居宅訪問型保育

(ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業)

11. ファミリー・サポート・センター ※⑮

(市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)

12. その他 (例) わかくさ学園など

13. どれも利用するつもりがない

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」 の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 16-1 上記のような幼稚園や保育園などを利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」の<u>いずれ</u>かに○をつけてください。

1. 東久留米市内

2. 他の区市町村

# 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(当市では「子育てひろば(地域こども家庭支援センター上の原・地域子育て支援センターはこぶね館)」、「健康課の育児相談」が該当します)や児童館を利用していますか。次の中から、利用されているもの<u>すべてに</u>〇をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

1. 地域子育て支持					
1 週当たり		もしくは	1ヶ月当たり	回程度	
2. その他の類似の	 の事業(具体	本名:		)	
1 週当たり		もしくは	1ヶ月当たり		
3. 利用していない	ν1				

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、 あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに〇をつけて、おおよその利用回数(頻 度)を数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

•	C) C) 1 - 100 4 4 4 C C C C C C C C C C C C C C C C
1.	利用していないが、今後利用したい
	1 週当たり ロ もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2.	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
	1 週当たり 更に回 もしくは 1ヶ月当たり 更に回程度
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑨の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」の<u>いずれかに〇</u>をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

		A		В	(	С
	知っ	ている		でに利用 とがある	今後利息	用したい
①プレ・パパママクラス(市健康課)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②出産に関する情報提供・育児相談 (市健康課)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③親子で参加できる教室・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥赤ちゃん・ふらっと (乳幼児をもつ親が安心して授乳やおむ つ替えができる施設として、都が認めた もの)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子ども家庭支援センター (わくわく健康プラザ内)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
8子育てひろば(地域こども家庭支援センター上の原)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子育てひろば (地域子育て支援センターはこぶね館)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ



問20 宛名のお子さんについて、<u>土曜日と日曜日・祝日</u>に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか (一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時から18時」のように24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、利用状況等に応じて利用料がかかります。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。
(1)土曜日
1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯
3. 月に1~2回は利用したい 時から 時まで
(2)日曜·祝日
1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1~2回は利用したい
問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1 ~ 2 回は利用したい」にOをつけた方にうかがいます。4 週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 <u>すべてにO</u> をつけてください。  1. 月に数回仕事が入るため  2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 休養のため 5. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため 6. その他( )
問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時から 8時」のように24時間制でご記入ください。 ※なお、これらの事業の利用には、利用状況等に応じて利用料がかかります。
1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 利用したい時間帯
3. 休みの期間中、週に数日利用したい 時から 時まで
問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したし 理由はなんですか。当てはまる番号 <u>すべてに○</u> をつけてください。

4. 休養のため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

1. 週に数回仕事が入るため

3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため

5. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため 6. その他(



問22 <u>平日(月~金)、定期的に幼稚園や保育園などを利用していると答えた保護者の方(問15で1に</u> 〇をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問23にお進みください。

- の 4 左眼に	ウクヘハフナノがウケルレギャルが国人内本国	かけナギロマモシム - キーレルカリナナム
この1年間に、	、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園	なとを利用できなかったことはめりますか。

1. めった <b>ヲ 間 スス-1・</b>	1.	あった	⇒	問 22-1	-
-------------------------	----	-----	---	--------	---

2. なかった ⇒ 問23へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがでふだん利用している幼稚園や保育園などを利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの日数も<u>数字でご記入</u>ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください)。

	1 年間の対処方法	日数
ア.	父親が仕事を休んだ	В
1	母親が仕事を休んだ	В
ウ.	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	В
工.	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	В
オ.	病児・病後児の保育(めぐのへや)を利用した	В
カ.	ベビーシッターを利用した	В
丰.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	В
ク	その他(	В
ケ	病気等で幼稚園や保育園などを休んだことはなかった	

## ↑問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけ、日数についても<u>数字でご記入</u>ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1.	できれば病児・病後児施設等を利用したい	$\Rightarrow$	 $\Rightarrow$	問	22-3 ^
2.	利用したいとは思わない			$\Rightarrow$	問 22-4 へ

問 22-3 <u>問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を</u>利用したい<u>」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる 番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業 (※現在、東久留米市にはありません。)
- 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
- 4. その他(

⇒ 問 22-3 を回答したあとは問 23 へ

)

問 22-4	問 22-2 で	「2. 利用したいと思わない」	に〇をつけた方に伺います。	そう思われる理由について当て
はまる番	号すべてに	〇をつけてください。		

1. 病児・病後児を他人	に看護してもらうのは不安	2.	地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性		4. 🔻	利用料がかかる・高い
日数など)がよくな	:61		
5. 利用料がわからない		6. 親	が仕事を休んで対応するので必要ない
7. その他(	)		

⇒ 問 22-4 に答えたあとは問 23へ

### 問 22-1 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看護したかった日数についても<u>数字でご記入</u>ください。

1. できれば仕事を休んで看護したい ⇒日	⇒ 問23へ
2. 休んで看護することは非常に難しい	⇒ 問 22-6 へ

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看護することは非常に難しい」に〇をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない	
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他 (	)

# 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を 伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育利用以外に、<u>保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期</u>に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も<u>数字でご記入</u>ください。

利用している事業・日数(年間)		
<ol> <li>保育所の一時預かり</li> <li>私用など理由を問わずに保育所で一時的に預かる事業)</li> </ol>		)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長し預かる事業で不定期に利用するもの)	В	
3. ファミリー・サポート・センター (市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)	В	】 から6の といずれかに ○をした方
4.ベビーシッター	В	は問 24 へ
5. 子どもショートステイ (出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業)		
6. その他(	В	
7. 利用していない		

問23で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

- 1. 特に利用する必要がない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 5. 利用料がかかる・高い
- 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない
- 9. その他(

- 2. 利用したい事業が地域にない
- 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・ 日数など)がよくない
- 6. 利用料がわからない
- 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない

問24 宛名のお子さんについて、<u>保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的</u>で、年間何日くらい事業を<u>利用する必要がある</u>と思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号<u>すべてに</u>〇をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を<u>数字でご記入</u>ください。)。

)

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	1. 利用したい			合計日数	
		ア.	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や保護 者自身の習い事等)、リフレッシュ目的		
		イ.	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む) や保護者自身の通院 等		В
* 問次		ウ.	不定期の就労		В
4ページの		I.	その他(		В
` 0	2. 利用する必要	要はな	い ⇒ 問25へ		

問 24-1 <u>問 24 で「1. 利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。</u>問 24 の目的でお子さんを預ける場合、 下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 保育所の一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
<ol> <li>ファミリー・サポート・センター (市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)</li> </ol>
4. ベビーシッター
5. 子どもショートステイ
5. 子どもショートステイ (出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業)
(出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業)
(出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業) 6. 夜間養護等事業:トワイライトステイ

問 25 この1年間に、<u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)</u>により、宛名のお子さんを<u>泊りがけ</u>で 家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。 あった場合は、この1年間の対処方法としてアからカの当てはまるもの<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの泊数 も数字でご記入ください。

			1 年間の対処方法	泊数
1. 7	あった	ア.	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
をした	イから	イ.	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
方 は 問 26	からカのいず	ウ.	イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	泊
	れか	エ.	仕方なく子どもを同行させた	泊
	だ (	オ.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
		カ.	その他 ( )	泊
2.	なかった			

問 25 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1. 非常に困難

2. どちらかというと困難

3. 特に困難ではない

# 宛名のお子さんが来年から小学校に入学する方に、小学校 就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

※平成 19年(2007年)4月2日~平成20年(2008年)4月1日生まれのお子さん

⇒ その他の方は、問 30 へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日(月~金)の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も下線部に数字でご記入ください。時間は必ず(例) 18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週日くらい
3. 習い事	週日くらい
4. 児童館 ※⑪	週日くらい
5. 学童保育 ※⑩	週日くらい
	→ 下校時から
6. ファミリー・サポート・センター ※⑮	週日くらい
7. 放課後子ども教室	週日くらい
(地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。 現在、東久留米市では実施しておりません。)	
8. その他(公園、学校の校庭など)	週日くらい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」 の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日(月~金)の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの 週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「学童保育」の場合には利用を希望する時間も下線部に<u>数字</u> でご記入ください。時間は、必ず(例) 18時 のように24時間制でご記入ください。

#### ※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週日<らい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週日くらい
3. 習い事	週日くらい
4. 児童館 ※⑪	週日くらい
5. 学童保育 ※⑩	週日くらい
(現在、東久留米市では 4 年生以上は実施しておりません)	→ 下校時から時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※⑮	週日くらい
7. 放課後子ども教室	週日くらい
8. その他(公園、学校の校庭など)	週日<らい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」 の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 28	<u>問 26 または問 27 で「5.学童保育」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 宛名のお子さんについて、土曜日
	と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)
	(2)それぞれについて、当てはまる番号 <u>1つに</u> 〇をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部
	に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

(	1	)	+	曜	Н

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい_		
3. 利用する必要はない		
(2) 日曜・祝日		
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	時から	
3. 利用する必要はない		

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい		利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい」	<b>→</b>		
3. 利用する必要はない			

# すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます。

- 問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親 それぞれについて、当てはまる番号1つに〇をつけてください。また、「3. 取得していない」を選ん だ方はその理由を選択肢から選び、あてはまるものすべてをご記入ください。
- (1) 育児休業を取得したか(いずれか1つに〇)

母親 (いずれか1つに〇)	父親(いずれか1つに〇)
1. 取得した(取得中である)	1. 取得した(取得中である)
⇒ 問30-2へ	⇒ 問30-2へ
2. 取得していない	2. 取得していない

### 問30で「2. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

(2)	2)取得していない理由(あてはまるものすべてに〇)			
	母親(あてはまるものすべてにO)	父親 (あてはまるものすべてに〇)		
1.	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
2.	仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった		
3.	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった		
4.	仕事に戻るのが難しそうだった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった		
5.	昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった		
6.	収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる		
7.	保育所(園)などに預けることができた	7. 保育所(園)などに預けることができた		
8.	配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した		
9.	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる		
	など、制度を利用する必要がなかった	など、制度を利用する必要がなかった		
10.	子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した		
11.	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に	11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に		
	定めがなかった)	定めがなかった)		
12.	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさな	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさな		
	かった	かった		
13.	育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった		
14.	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を		
	取得できることを知らず、退職した	取得できることを知らず、退職した		
15.	認可保育園への入所が難しくなるため	15. 認可保育園への入所が難しくなるため		
16.	子どもが生まれた時、働いていなかった	16. 子どもが生まれた時、働いていなかった		
17.	その他 ( )	17. その他(		

※有期雇用とは、パートタイム・アルバイトなどのことをいいます。

- 問30-1 子どもが原則 1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つにOをつけてください。
  - 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
  - 2. 育児休業給付のみ知っていた
  - 3. 保険料免除のみ知っていた
  - 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

### 問30で「1.取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

**⇒ 該当しない方は、問31へ** 

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

144 of 1 1150 H MANAGE AND STREET OF		
母親 (いずれか1つに〇)	父親(いずれか1つに〇)	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である	
⇒ 問30-9へ	⇒ 問30-9へ	
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した	
⇒ 問31へ	⇒ 問31へ	

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つにOをつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親 (いずれか1つに〇)	父親(いずれか 1 つに〇)
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先 の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。下線部に<u>数字でご記入</u>く ださい。

母親(下線部に数字を記入)	父親(下線部に数字を記入)
実際の取得期間歳ヶ月	実際の取得期間歳
希 望歳	希 望歳

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが 何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字をご記入ください。

母親(下線部に数字を記入)	父親(下線部に数字を記入)
歳ヶ月	

### 問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

#### (1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

母親(いずれか 1 つに〇)	父親(いずれか1つに〇)
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他	5. その他

### (2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

母親(いずれか 1 つに〇)	父親(いずれか 1 つに〇)
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
ため	ため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他(	6. その他( )

### 問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

# 問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 <u>1 つに</u>○をつけてください。

母親(いずれか 1 つに〇)	父親(いずれか1つに〇)
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きた	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きた
かった、もともと短時間勤務だった)	かった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用でき	3. 利用したかったが、利用しなかった(利用でき
なかった)	なかった)

問30-7で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由<u>すべてに</u> 〇をつけてください。

母親(いずれか 1 つに〇)	父親(いずれか1つに〇)
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気が	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気が
あった	あった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順
位が下がる	位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用
した	した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる
など、子どもをみてくれる人がいた	など、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に	8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に
定めがなかった)	定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らな	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らな
かった	かった
10. その他(	10. その他(

### 問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

母親(いずれか1つに〇)	父親(いずれか1つに〇)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

# 調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。 子育て支援への満足度やご意見についてお伺いします。

問31 東久留米市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に<u>1つに</u>〇をつけてください。

満足度が低い	<b>←</b>		<b>—</b>	満足度が高い	
1	2	3	4	5	

問 32 最後に、東久留米市の教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-51	
١.	
١.	
١.	
l '	
١.	
1	
1 '	
1	
1	
1	
1	
ь	

ご協力いただきまして、ありがとうございました。 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。